

おうとう

第13号
文責日高洋子



能を鑑賞

日本の伝統文化を五島で...



本格的な能や狂言の舞台に圧倒されました。

写真は、能「舍利」。盗まれたお釈迦様の歯は戻るか？

9月18日(水)に芸術鑑賞会がありました。日本の伝統芸能の一つである、能や狂言を本格的な舞台で鑑賞することができました。子ども達には、なじみのない文化ではありますが、「日本の伝統文化の良さ」を理解してほしいとプロの能楽師や狂言師の方に来ていただいた際の鑑賞会でした。五島市の多くの中学生と小学生(4、6年生)が学校によって5、6年生が集まり日本が一番古いと言われる芸能を堪能しました。

狂言では新しいお寺に入れる仏像を巡って、だまし合いをユーモラスに表現しており、子ども達からも笑いが起きていました。能はその衣装や面(おもて)で表現するよう興味深いもので子ども達も見入っていました。大変素晴らしいかったです。五島ではな



走力向上教室

子ども達の走力を向上させるための「走力向上教室」が開かれ、陸上協会の太田さん、中野さんが暑い中、指導をしてくださいました。走るといっても体の使い方がたくさんあり、子ども達も四苦八苦でした。最後に、何でも一生懸命に続けることなど、大切なことをお話いただきました。

校長室から

しゃやうっていましたが、想像力や推理力といった力がこのよゆうなことにも必要なのだと、子ども達と共に私たちも大変勉強になりました。

バラモン凧役目を終える

28年間ありがとうございました

職員玄関を入ってすぐの所にバラモン凧と日の出鶴といわれる凧を飾っていただきました。平成8年3月に「窄善太郎」様から学校に

と崩れてしまっていました。それで、大変残念ですが28年間の思いを大事に、この度撤去をすることになりました。長い年月、子ども達を見守っていただき、感謝すると共に寄贈していただいた窄善太郎様の思いを引き継いでいきたいと思っています。玄関が淋しくなりますが、これから子ども達がいよいよ五島を元気にしていくことを期待します。

3連休に駅伝の試走がありました。他校も同じように練習にきていましたが、さわやかなあいさつが飛び交い、気持ちの良い練習になりました。ある学校のマネージャーでしょうか、選手のお世話をしている女の子に、調子を聞いたところ「バッチリです」と言われました。これまでやってきた練習から、自信をもっているのでしょうか。どの学校も必死に練習をしているのだと改めて感じました。「敵は自分の心の中にある」